

三和電業グループ消費者志向自主宣言

2021年4月1日

三和電業グループ

代表取締役 山地 一慶

理念

三和電業グループは、経営の最大目的を「人材育成」として1981年に「グループ経営理念」を作成しました。仕事を通して4つの柱で5つの社会に貢献し、その喜びで全社員が日々いきいきと成長し、活力あふれる企業となることを目指しています。

経営理念

われら技術の三和電業グループ社員たる誇りと自覚に燃え

日々の業務に限りない感謝の心を注ぎ

会社と一体となって行動し

いま この場をいきいきと生き抜き

而して5つの社会に貢献するを以って 活力あふれる企業とならん

4つの柱とは

1. 技術を高める柱
2. 限りない感謝の心を高める柱
3. 一体感を高める柱
4. 今この場の感覚を高める柱

5つの社会とは

1. お客様と共に広がる社会
2. 我々を日々支えてくださる多くの協力者の社会
3. 共に努力し喜びを分かち合う、仲間(社員)の社会
4. 我ら一人ひとりを誰よりも物心両面で支えてくださる家族の社会
5. 上記4つの社会に貢献する基は自分であり、自分自身の社会

1. 経営トップのコミットメント

『日々の業務を通して地球と人にやさしい環境を創り続ける』この思いを常に意識し、技術者集団としてお客様と共に環境負荷の低減や資源の有効活用に役立つ設備技術を継続して創り出し、住み良い街づくりに貢献していきます。また、安定的且つ継続的な企業経営を実現する重要課題として「SDGs」の推進に積極的に取り組んで参ります。

2. 社員の意識の醸成

わたしたちは定期的に社員意識調査を実施し、「お客様志向」が極めて高い集団としての評価を頂いています。

先輩から部下への OJT をはじめ、新人研修・中途採用者研修・幹部研修・TOP 研修他各種勉強会等、技術・意識向上の為に様々な研修を積極的に取り入れ実施しています。

また、次世代の人材育成の為に奨学金制度、社会奉仕活動として税引後利益の 5%を社会奉仕金とする寄付活動、工事業界活性化のための講演活動等、更に工事現場では「安全」が最優先、知識を深め意識を高める「安全大会」の開催を定期的に実施しています。

三和電業グループ CSR 活動内容についてはこちら⇒ <https://sanwanet.co.jp/unique/csr>

3. 環境に配慮した事業活動への取り組み

環境に優しく、人にも優しい設備というものを常に意識し、快適な空間づくりに努めていきます。

また CO₂削減など地球温暖化対策として、省エネルギー・高効率製品活用の他、太陽光発電設備等再生エネルギー事業の推進も積極的に行っています。また自社設備としての太陽光発電所建設も行い、環境負荷の低減にも取り組んでいます。目まぐるしい技術進歩の中、常にお客様に最適最良の技術を提供することで、社会に必要とされる総合設備エンジニアリング企業として取り組んでまいります。

4. 人が育つ組織作り

『企業は人なり』

若手からベテランまで社員一人ひとりが私たちの財産です。

社員一人ひとりの高い経営者意識が当グループの最大の強みとして「全社員経営参加」をスローガンにグループ方針を策定し、各種研修会・勉強会等を通して組織の強靱化に取り組むと共に、個々人の幸せというものにも焦点を当てた研修も行っており、人材育成というものを広い観点で捉え推進をしています。